

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		定期的な会議において、冒頭に代表から経営理念及び目標を説明し、従業員と共有している。								8	9									17			
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		法令遵守に関する社内規定を定めており、会議の際に重要性を従業員へ周知している。																		16			
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		不当な値引き圧力を排除し、常に適当な取引を行うように会議の際に従業員へ周知している。												10						16			
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		代表者が自社の事業活動が社会に及ぼす影響や可能性について把握しており、従業員への啓発活動を率先して行っている。																		16			
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		自社オリジナル製品の商標登録申請や、自社技術を開発した際の特許申請に取り組んでいる。									8.2 8.3	9								16			
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		社員の履歴書や個人情報を金庫へ保管し、漏洩しないよう厳重な管理に取り組んでいる。																		16			
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	●		従業員や取引先、行政機関や地元商工会等と連携し、地域防災支援に取り組んでいる。																		16 17			
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●							5					8		10			12	13	14	15	16	17	
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●													9			11				13.1		16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		役員会議内で決定した事業後継予定者が、事業承継に向けたアドバイスを積極的に受けている。										8	9										17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●				1	2			5					8						12	13	14	15	16
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制を整備され、社内でも差別や人権侵害がないことを確認している。	●		差別やハラスメントがないことを確認するため、意見箱を設置し、従業員がいつでも匿名で会社に対する改善点、要望、不満、人間関係の問題等、いつでも意見が出来るようなシステムを取っている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3								16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		会議等で労働災害事故の情報を共有し、労働災害事故防止に取り組んでいる。				3						8.8											
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		同一労働同一賃金の原則に沿って、従業員(正社員、パート)に公正な待遇を行っている。						5.5				8.5				10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		基本的に残業は行わない。有給休暇の取得を奨励している。労働時間の短縮化を実現するために、業務の効率化を図るために業務のシステム化・マニュアル化に取り組んでいる。					3				8.5 8.8		10.3										
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		希望者には積極的に外部機関(パソコン教室や講座等)の受講や教材の経費支給を行い、従業員の能力向上に取り組んでいる。				4	5.5					8	9										
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		従業員全員の健康診断を会社負担で行っている。											3		8								17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		業務運営や昇進・昇格等に、人種、性別などの違いによる差別的待遇はない。障がい者や外国人、高齢者の雇用、及び女性や留学生の積極採用を行っている。					4.4	5.1 5.5				8.5			10.2 10.3							16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		PC等の環境を整備し、リモート会議を行っている。										3		8	9.1			11	12				
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		社員へ1人1台PCを配付するとともに、役員会議にてDX推進による業務の効率化、新たなビジネスモデルやサービス提供について協議している。												8	9.1					11	12		
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●							3	4						8	9							12	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名： 有限会社ユニックス

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																					
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		業務を遂行する上で発生する廃棄物（プラスチック等）を最小限に抑えるために、徐々に紙製品に移行している。また、発生する廃棄物（プラスチック等）は地域の廃品回収に分別して処分を行っている。また、その他段ボールやカタログ等は地元のリサイクル業者へ回収を依頼している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1							
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		【予定】2023年12月末までに簡易計算シートを使用してエネルギー使用量の把握を行い、2024年1月よりエネルギー使用量の削減に取り組む。 ・社用車をガソリン車からハイブリッド車へ移行している。							7.3						13									
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		【予定】2023年12月末までに簡易計算シートを使用して温室効果ガス排出量の把握を行う。 ・衣装の自由化（短パン・ダメージ加工のジーンズ・サンダルNG）を実施し、冷暖房設定温度を低過ぎないように設定し、温室効果ガス排出量削減に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13		14	15						
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		廃棄される繊維くずや、植物由来のポリエステルなどの素材を使用し、環境を考えた商品の販売を推進し、生物多様性の保全に努めている。						6.6									14	15						
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		社内では資料の電子化を用いてペーパーレス化を促進している。また、請求書の電子発行が可能な顧客に対しては電子発行を行い、ペーパーレス化に取り組んでいる。									9.4				12.2 12.4 12.5		14.1	15						
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		毎月の水道代を把握し、節水に努めている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5				14.1 14.2 14.3	15			17			
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		お客様に、再生ペット、植物由来ペット、天然繊維100%、繊維由来ペット等のCO2削減素材の商品提案を行っている。										9.4			12.4 12.5	13	14	15						
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		飲食部門では、食品ロスが出ないよう食べ残しがある際は、お持ち帰り紙バックを勧めている。 小売部門では、賞味期限の近い商品は値引きを行い販売している。	1	2					6.4							12.3		14	15			17		
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		3年前に始めた飲食部門で建設したカフェは、バラ園も常設しており植栽の創出と保全、管理に取り組んでいる。												11.6 11.7		13.1 13.3		15				17		
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3								
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15						
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15						
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●			顧客に対し、買物袋の有料化や、再利用段ボールによる梱包・納品を行うなど、プラスチックの使用削減に取り組んでいる。												12.2 12.5		14							
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●			社用車をガソリン車からハイブリッド車へ移行している。2022年度に1台、2023年度も1台ハイブリッド車を導入している。									9.4		11.2		13.1 13.3								
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.17			

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名： 有限会社ユニックス

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

Table with columns: 分類 (Category), No., チェック項目 (Check Item), 基本 (Basic), チャレンジ (Challenge), 具体的な取組み (Specific Initiatives), and 主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) (Main SDGs). The table contains 25 rows of data covering Product/Service, Sustainable Society, and Local Community categories.

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。